

「のこされた動物たち」

福島第一原発20km圏内 写真と映像で語る真実

フリーカメラマン 太田 康介

福島原発20km圏内・犬猫救出プロジェクト代表 大網 直子

報告会



東日本大震災から1年2ヶ月。警戒区域に置き去りにされた動物たちの真実をあなたの目で確かめて下さい。
無かったことにしないために。

- 【日程】 5月4日（祝・金）
【時間】 午後4時30分～午後7時（4時受付開始）
【場所】 法然院 京都市左京区鹿ヶ谷御所ノ段町30 哲学の道沿い
【報告者】 ◆フリーカメラマン 太田 康介
◆「福島原発20キロ圏内・犬猫救出プロジェクト」代表
大網 直子
◆APF通信社 中島 徹
◆「警戒区域の動物たちを見捨てない！」個人ボランティア
佐々木 ちはる
【参加費】 500円（お茶とお菓子をご用意しております）



太田 康介（おおた やすすけ）
1958年生まれ。滋賀県出身。フリーランスのカメラマンとして、アフガニスタン、カンボジアなどの紛争地域を撮影。02年に猫を飼い始めたことで魅了され、以降は動物も被写体とする。
原発事故によって取り残された動物たちの窮状を知り、個人で保護活動を行いながら今も撮影を続けている。
「のこされた動物たち」写真展を各地で開催。

◆著書「のこされた動物たち 福島第一原発20キロ圏内の記録」
「待ち続ける動物たち 福島第一原発20キロ圏内のそれから」
（飛鳥新社）

◆ブログ「うちのとらまる」 <http://ameblo.jp/uchino-toramaru/>

大網 直子（おおみ なおこ）
「福島原発20キロ圏内犬猫救出プロジェクト」リーダー。専業主婦になったのを機に個人で犬や猫の保護活動を開始。
震災以来、福島へ通い保護活動が続ける。保護した動物たちの暮らすシェルター運営に尽力。

主催「のこされた動物たち」@京都（代表：かわしま）
問い合わせ先

Mail: espero3.11@gmail.com TEL: 090-6675-1849